

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	北区市民部地域振興課(757-2407)
-----	-----------------	-----------	----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市篠路コミュニティセンター	所在地	札幌市北区篠路3条8丁目11-1
開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1960.47㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	【1階】ホール、集会室、図書室 【2階】会議室、料理室、和室、視聴覚室、藍染室		
2 指定管理者			
名称	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団		
指定期間	令和5年(2023年)4月1日～令和10年(2027年)年3月31日		
募集方法	非公募		
	非公募の場合、その理由:当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながる事となる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数: 1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由:		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数: 1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由:		

Ⅱ 令和6年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者 の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1)統括管理 業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定 ▼法人の理念である地域を豊かにする働き方として、「利用者との協同」「地域との協同」「働く仲間との協同」に基づき、次の基本方針を策定 ①気軽に立ち寄りやすい雰囲気をつくります ②既存のコミュニティと共存する新しいコミュニティをつくります ③地域の生涯学習の拠点としての情報を発信します ④区民のニーズおよび市の施策に即した講座・事業を企画します ⑤スタッフの専門性を高め、生涯学習についての身近な相談窓口となる機能を構築します ⑥歴史ある地域の特色を活用した生涯学習の場を提供します ▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績 ▼次の基本方針を策定 ①情報を広く市民に知らせます。 ②利用の公平性を確保します。 ③誰にでも開かれた運営をします。 ④利用に際し必要な支援と設備環境を整えます。 ▼取り組み実績について 1.貸室の公平性の確保 札幌市市民センター条例、施行規則、使用承認取り扱い要領、使用許可に係わる審査基準を遵守している。また、定期的な利用者も、初めての利用者も、公平公正に対応し、利用方法や予約の手順、キャンセル制度の説明を、その都度丁寧にやっている。 2.区民講座・交流事業 館内掲示、札幌市からのお知らせ、地デジアプリ、ふりっぱー、こみしん(センターの広報紙)、ホームページにて情報を発信している。地域の郵便局や銀行などにポスターを掲示している他、LINEとInstagramを新たに開設した。 講座は、申し込みが定員を超える場合には講師と相談の上、可能な限り定員数を増加して希望者全員が受講できるように行い、定員に満たない場合には講師と調整しながら申込期間の延長をするなどして受講者を募り、定員に満たない人数でも開講している。 何度か開催している季節の料理講座がサークル化となり次年度より活動することが決まった。 介護予防センター篠路と共催の交流事業である年間を通した「はつらつ健康体操教室」、冬期間限定の「はつらつ健康ウォーキング会」は、高齢者の意識が高く毎回多くの参加者で賑わっている。 3.施設活用事業 囲碁将棋、バドミントン、卓球、バレーボール、親子ファミリー開放、親子卓球の施設活用利用者には、有料利用が優先となる施設活用のルールについて丁寧に説明し、理解した上で利用してもらっている。どの種目の施設活用利用者にも便利のように、毎週水曜日に、翌週の施設活用実施日を決定し告知している。 また、中学生以上の学生を対象に、土日祝日と夏休み・冬休み期間の空き室を活用して、自習室としている。高校生以上を対象の平日夜間帯の自習室利用も行っている。	▼策定した基本方針により、適正かつ有効な管理運営を行うことができた。 ▼生涯学習の拠点として地域利用者のニーズに応じた講座や事業を積極的に行なっている。 ▼利用者の立場に立ち必要な備品の購入を行う、修理するなど快適に利用していただくことができた。 ▼基本方針に基づき、平等利用に取り組む、管理運営することができている。 ▼貸室の予約方法については、定期利用者であっても新規利用者であっても、常に丁寧に説明を行っており円滑に行われている。 ▼センター便りには、講座や事業の情報を詳しく掲載して毎月欠かさず発行している。平成30年4月から図書だよりも隔月で発行を継続している。 ▼告知期間や受付期間は、告知が平等に行き渡るように、配慮して設定している。 ▼有料利用が増えて毎週行えない事業があるが、たくさんの方が利用し喜んでいただいている。自習室は受験のための勉強にも使われ喜ばれている。	A B C D ■基本方針を適切に策定し、公正・公平な施設運営に取り組んでいる等、要求水準を達成していると認められる。 ■平等利用を確保する上での基本的な方針を定め、関係規程等に基づき適正に取り組んでいる等、要求水準を達成していると認められる。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

札幌市の「環境指針」に基づき取り組んでいる。

▼電気・ガス・水道

外灯の消灯時間の工夫、夜間のトイレ便座スイッチオフ、ガスの温度調整など、節電省エネに取り組んだ。
トイレの電気については、ポスターを掲示し利用者にも節電を呼びかけている。

▼コピー・印刷・事務用品

内部資料は裏紙を使用するなど使い分けて節約に取り組んでいる。OA用品、文具事務用品、トイレトーパー等については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入している。

▼札幌市環境マネジメントシステムの各種取り組みを参照し運営している。

▼食器用・洗濯用・手洗い用の全ての洗剤を無添加洗剤を使用している。

▽ 管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成）

▼篠路コミュニティセンターの人員配置

職種	配置部署	職務	雇用形態	人数
館長	事務室	統括	常勤	1
副館長	事務室	事務・総務・経理	常勤	1
事務	事務室	事務・総務	非常勤	3
図書	図書室	図書司書	常勤	1
図書	図書室	図書司書	非常勤	1
図書	図書室	図書業務	非常勤	2
夜間事務	事務室	事務	非常勤	5
清掃	全館	清掃業務	非常勤	2

▼館長・副館長のいずれかは必ず出勤している体制で勤務している。

▼各部署ごとに職務リーダーを配置している。

▼スタッフは自分の担当職以外の仕事も協力しあえる体制をとっている。

▼研修計画に基づいて職員研修を実施している。

▼36協定を締結し、労働基準監督署に提出している。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼スタッフ全員が参加する会議を毎月1回行い、館全体の運営や、事業の企画、経営、課題の解決に向けての対策など、話し合いを行っている。

▼各部署ごとのミーティングを毎月1回行い、業務の確認と改善、利用者のサービス向上に向けた話し合いをしている。

▼朝礼、夕礼を毎日実施。その日の利用状況や翌日の確認など、情報を共有している。

▼日報として、毎日引き継ぎ文書を記入作成。全スタッフが同じ情報を共有できるようにしている。

▼アンケートや、ご意見箱に投函された利用者の声を活かしながら運営を行っている。

▼継続的に光熱水費の節約に努めている。
トイレに節電協力ポスターを貼るなど日頃から意識付けをしている。

▼ファイル、コピー用紙などは、一度使用した物を再利用するなど常に無駄のない使い方を心がけている。

▼協定書に基づき、責任者及び人員を適切に配置している。

▼図書室には司書2名が配属しており、適宜対応が可能な体制をとっている。

▼職種は異なっても、センターの運営上のごことは、全員が責任を持つ。特に講座や事業などの企画立案は、それぞれの得意分野や気づきを活かした取り組みを行っている。

▼外部研修、内部研修を実施した。

■関係規程を遵守し、資源・エネルギー使用量の削減、グリーン購入指定品の使用に積極的に取り組んでいる等、要求水準を達成していると認められる。

■管理運営業務を適切に行い得る組織が整備され、従事者が適切に確保・設置されている。また、計画に基づいた研修・勉強会を実施するとともに、外部の講習・研修等への参加など、人材育成の取り組みが十分になされていることから、要求水準を達成していると認められる。

▼毎月1回、スタッフ全員参加の定例会議を開催し情報を共有し、より良い運営を行うよう努めている。

▼会議やミーティング、朝夕礼では、利用者との係わりの中での気づきや発見、地域の課題を共有している。

▼スタッフは毎月月報を提出。当月の振り返りと、翌月の目標を個々に設定し、業務に取り組んでいる。

■定期的な会議やミーティング等により職員間の情報共有を行い課題を共有するとともに、利用者の声を基に業務の見直しを行う等、要求水準を達成していると認められる。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼ 第三者委託業務は以下の通り。

- ①機械警備 ②自家用電気工作物保安管理 ③消防設備点検
④防火対象物点検 ⑤ボイラー保守点検 ⑥ガスヒートポンプ
点検 ⑦受水槽清掃及び水質点検 ⑧エレベーター保守点検
⑨自動ドア装置保守点検 ⑩舞台装置保守点検 ⑪建築基準
法定期点検 ⑫外構緑地管理 ⑬除雪 ⑭定期清掃 ⑮産業
廃棄物処理 ⑯古紙回収

▼ 仕様書にある作業回数を遵守し、作業報告書の提出を受け
確認している。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の
開催)

▼ 運営協議会の開催状況は下表のとおり。

開催回	協議・報告内容
第1回 6月13日 (木)	1. 委員の紹介 2. 令和6年度収支決算 3. 令和6年度利用実績 4. 令和6年度地域の憩いの場活用事業 5. 令和6年度利用者アンケート集計報告 6. 令和7年度事業計画 7. その他
第2回 10月15日 (火)	1. 交流事業・講座について 2. 藍染活動について 3. 自主事業還元について 4. その他
第3回 1月29日 (水)	1. 今年度の事業について 2. 修繕について 3. 自主事業還元について 4. その他
第4回 3月13日 (木)	1. 第2回・3回運営協議会の内容について 2. 令和6年活動報告 3. 令和6年度利益還元について 4. 令和7年度事業計画について 5. 令和7年度の運営協議会について
<協議会委員> ・篠路茨戸連合町内会(3名) ・篠路茨戸地区社会福祉協議会(2名) ・篠路茨戸地区民生委員児童委員協議会(1名) ・篠路茨戸地区青少年育成委員会(1名) ・施設利用者(2名) ・「ふれあいわが街」編集者(1名) ・篠路チョボラ会(1名) ・篠路茨戸まちづくりセンター(1名) ・札幌市北区市民部地域振興課(1名) ・指定管理者(1名)	

▼ 第三者委託は、札幌市の承認を得て実施している。業者の選定は、市内業者数社から見積もりを取った上で行っている。

▼ 作業の前後は必ずスタッフが確認し、説明を受けている。

▼ 協定書通り年4回開催した。

▼ 年4回のうち第2回、第3回は、札幌市と指定管理者のみで行ない、他2回は全ての構成員で開催した。

▼ 協議会委員とスタッフは日頃から関りを大事にしており、良いコミュニケーションが取れている。館の活動を大変良く理解していただけている。

▼ 協議会委員には、コミセン夏まつり、篠路文化祭、しのろ紙袋ランタンまつりなどに協力していただき、良い連携が取れている。

■ 市内の複数の業者から見積書を取るなど適切に対応しており、要求水準を満たしていると認められる。

■ 運営協議会が所定の回数開催され、必要な事項について協議等がなされている等、要求水準を達成していると認められる。

	▽ 財務(資金管理、現金の適正管理) ▼指定管理業務に係わる収支については、独立した帳簿及び預金口座で管理している。 ▼現金等の管理については、法人で定めた現金取扱規定により、適正に管理している。 ▼本部経理部員による内部監査及び公認会計士による外部監査を実施している。 ▼利用料金、講座、交流事業等の支払いを受けた際には、必ず複写式の領収書を発行し、翌日には口座に入金している。 ▼釣銭と小口現金は、毎日金種と金額を複数のスタッフが確認し、閉館時に金庫に入れて保管している。金庫の鍵も厳重に管理している。 ▽ 要望・苦情対応 ▼要望や苦情を受けた際には真摯に伺い、全スタッフが責任と自覚を持って丁寧に対応している。 ▼毎日の朝礼と夕礼において、報告と対応及び検証を行っている。 ▼全スタッフが出席する毎月の会議の中で、出来事や対応を振り返り、事例検討を行っている。 ▼利用者との日常会話を大切にし、日頃からひとりひとりの声に耳を傾けている。中には困りごとを相談に来る方もおり、対応は真摯に行っている。 ▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施) ▼全スタッフが出勤時に確認する「日報」の記録によって、館の状況や貸室の手配、利用者に関する情報を共有している。 ▼「日報」は毎日の朝礼夕礼においても確認し、業務内容をはじめ、利用者や地域の情報を報告している。 ▼全スタッフは毎月月報を提出。個々の業務の内容についての記録と振り返りを行っている。 ▼当館主催事業(講座・交流事業)企画書の内容についてセルフモニタリングを実施している。 ▼札幌市への検査等の対応についてもスタッフ同士で協力し合い行っている。 ▼札幌市に求められている報告書は定められた要領で提出している。 ▼令和6年度、札幌市から年2回の実地検査(業務検査、財務検査)を受け、適正な管理業務を行っている。 ▼ご意見箱の回答やアンケート結果はロビーに掲示している。	▼労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団北海道事業本部では、札幌市のコミュニティ施設において統一した経理処理方法を行っており、当館もそれに沿って財務管理をしている。 ▼ロビーに「ご意見箱」を設置しているほか、利用者の要望・苦情を日頃の関わり、会話から迅速に察知し対応できるようにしており、相談しやすい環境を作るよう努めている。 ▼セルフモニタリングを行い、事業の成果を確認しながら業務に取り組んでいる。 ▼日報、清掃日誌などの記録をもとに、勤務体制の異なるスタッフ同士が情報を共有し、仕事の引継ぎを行なうことができている。 ▼各種規定、報告書、収支関連、経理関連書類は規定に従い保存している。	■実地による財務関係書類等の検査により、帳簿・現金等が適切に管理されていることを確認している。また、現金取扱規程を定め、適切に運用する等、要求水準を達成していると認められる。 ■要望・苦情等について適切に対応しており、要求水準を達成していると認められる。 ■各記録を適切に取扱うとともに、アンケート調査及び結果分析、セルフモニタリングが適切に行われている。また、協定書に基づく各報告書類が適切に提出されている等、要求水準を達成していると認められる。								
(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上 ▼入職時には、労働時間・賃金その他労働条件を明記した確認書を交わしている。 ▼パート勤務者には最低賃金を上回る1,010円の時給を支給している。3年以上勤務している者には1時間当たり経験手当15円を加算している。 ▼36協定を締結し、労働基準監督署長に届けている。 ▼全ての労働者を労災保険に、条件を満たす労働者を雇用保険に加入している。 ▼労働者の勤務形態、家族状況等に応じて社会保険に適切に加入している。また必要に応じて適切に届け等を行っている。 ▼雇入れ時に健康診断を実施している。 ▼1年に1回定期健康診断を実施している。 ▼労働基準監督署からの行政指導を受けなかった。 ▼事務機器や什器等については、作業に適した操作が行えるよう配慮して配置している。	▼法人の組織運営及び就業規則を記した冊子をスタッフ全員に配布するとともに、いつでも閲覧できるように事務室内に設置している。 ▼スタッフの健康管理のために、管理職以外に衛生管理推進者を置き管理しているほか、勤務体制もそれぞれの希望をなるべく配慮してシフトを作成し職員に無理のない体制を心掛けている。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4"> ■実地による関係書類の検査等により、労働関係法令が遵守され、関係規則等が整備されていることを確認した。また、職員の要望に応じた勤務シフト作成などにより雇用環境維持向上を図る等、要求水準を達成していると認められる。 </td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	■実地による関係書類の検査等により、労働関係法令が遵守され、関係規則等が整備されていることを確認した。また、職員の要望に応じた勤務シフト作成などにより雇用環境維持向上を図る等、要求水準を達成していると認められる。			
A	B	C	D								
■実地による関係書類の検査等により、労働関係法令が遵守され、関係規則等が整備されていることを確認した。また、職員の要望に応じた勤務シフト作成などにより雇用環境維持向上を図る等、要求水準を達成していると認められる。											

(3)施設・設備等の維持管理業務	A	B	C D
	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) ▼職員は、朝・昼・夜のほか、適宜館内を見回り、利用者の安全の確認を行っている。閉館前には最終確認として、夜間スタッフが見回りを行い施錠している。 ▼すべての貸室に、緊急避難経路を掲示している。 ▼緊急対応マニュアル、危機管理マニュアルを作成し、スタッフに周知徹底している。 ▼設備関係等の外部機関緊急対応表、スタッフ緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整えている。 ▼拾得物・紛失物は、発生日時・場所・内容・担当者を台帳に記入し適正に管理している。貸室利用直後に発見した忘れ物は、該当の利用者に連絡を取り、迅速に持ち主に返却できるようにしている。 ▼保険については以下の通り加入している。 ・労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団として「企業総合賠償責任保険」に加入。 - 指定管理者の過失により公の施設またはその設備を損傷した場合、または利用者に対して身体及び財産上の損害を与えた場合 - 身体賠償 1名1億円 1事故4億円 - 対物賠償 1事故1,000万円 ・篠路コミュニティセンターとして「行事保険」に加入。 区民講座、地域交流事業参加者の自己、怪我に対応。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) ▼日常清掃は、毎日自前で実施している。定期清掃もできるだけ自前でやっているが、大がかりで難しいところは委託。管理業務等仕様書に基づいた回数を行っている。 ▼機械警備を第三者に委託。業務内容は警備日報で毎日確認するとともに、月末に出退記録を提出してもらっている。 ▼保守点検については、管理業務等仕様書に基づき定期的に行なっている。 ▼修繕が必要となった事項は札幌市と協議の上、協定書に基づき札幌市または指定管理者が負担し、対応した。修繕したものは以下の通り。 【指定管理者負担】 ・清掃用具室排水口詰まり工事 ・1階男子トイレ洗面台水栓金具交換 ・1階男子トイレ排水ストッパー修繕 ・和室1机置き場修繕 ・麻雀卓修繕 ・和室1錠前修繕 ・ホール音響設備修理 ・消火栓ホース交換 ▽ 防災 ▼消防計画を策定し、12月・3月に通報・避難訓練を実施した。 ▼緊急時対応について、マニュアルの周知徹底をしている。	▼館内外に異常な箇所が無いが、定期的に意識して巡回を行っている。 ▼貸室内の備品については安全に留意して配置している。それぞれの部屋の利用目的により針の忘れ物、鏡の転倒など危険が伴わないよう最善の配慮をする工夫も意識して行っている。 ▼拾得物は、利用者の目に止まりやすいようガラスケース内に置き施錠している。時計など高価な物と判断する場合は金庫で保管している。 ▼館の老朽化が進みあちこちに支障をきたしているが、簡易な修繕は、スタッフが行い、迅速に対応している。 ▼避難訓練を実施し、通報・避難誘導等を再確認した。 ▼当館が地域避難場所であることから、緊急時を想定し、防災備品を定期的に確認し補充するなどしている。	■利用者等の安全確保が適切に行われており、事故等は発生していない。また、拾得物の取扱いも適切に行われており、関係各所との連絡体制も確立している等、要求水準を達成していると認められる。 ■各維持管理が適切に行われている。備品については、適宜修繕対応する等、要求水準を達成していると認められる。 ■避難訓練の実施等、防災計画に基づき適切に取組が行われており、要求水準を達成していると認められる。

(4)事業の計画・実施業務

▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務

令和6年度	計画	実績
講座数	36	28
回数	68	41
受講生数	400	258

講座名	定員	受講者数	定員達成率	理解度	満足度
季節の茶懐石料理講座(入門編⑤)	10	9	90	100	100
フォークダンス講座	10	10	100	100	100
親子えほん料理講座	10	10	100	100	100
バランスボールエクササイズ講座	8	8	100	100	100
季節の茶懐石料理講座～夏編～	10	9	90	100	100
介護保険制度と熱中症対策講座	20	11	55	100	100
子ども藍染体験講座	16	7	44	100	100
マダガスカルのアノモナイトのレプリカづくり講座	20	6	30	100	100
仏花講座	10	15	150	100	100
夏休みダヨ！ 小学生司書体験講座	2	2	100	100	100
面白電波教室 ラジオ作り体験	10	9	90	100	100
季節の茶懐石料理講座～秋編～	10	12	120	100	100
藍染め体験講座受講者対象 ステップアップ講座	8	4	50	100	100
篠路シルバー水曜大学	40	32	80	100	100
グルテンフリーパン講座	8	5	63	100	100
そば打ち体験講座	5	6	120	100	100
ガラスアート講座	12	11	92	100	100
クリスマスのフライングリース講座	10	15	150	100	100
親子料理講座	10	11	110	100	100
毛糸でかわいいシマエナガ のマスコットをつくろう講座	20	10	50	100	100
大人可愛いお正月飾り講座	15	9	60	100	100
冬休み書初め講座	6	4	67	100	100
コミセン護身武術講座	10	1	10	100	100
自分でできる簡単な 本の修理講座	6	6	100	100	100
本の装備講座	6	9	150	100	100
温泉でリフレッシュ そして健康に講座	20	18	80	100	100
ベビーヨガ講座	12	5	42	100	100
季節の茶懐石料理講座～春編～	10	14	140	100	100

▼講座数は計画より少なかったが、より内容を充実した講座を開講することができた。

▼サークルメンバーの減少が目立つ中、増員に繋がる講座ができた。料理講座から新しいサークルが誕生した。

▼篠路シルバー水曜大学は、毎年参加している方も多数おり、開催を喜んでいただいている。

▼図書スタッフによる本に関する講座が毎年人気であり、継続を求める声が多い。特に親子料理講座は親子でできることから好評を得ている。

■実績は計画よりも少ない結果となったが、もともとの計画数が多く、要求水準は大幅に上回っている。また、多様な講座を実施しており、魅力ある講座の開拓に努めていることが認められる。また、受講者の満足度も非常に高く、サークル化に繋がっている講座があるなど、利用者増に期待できる。今後も受講者が更に増えるよう、積極的に取り組まれることを期待する。

▽ 地域住民の交流を目的とした事業に関する業務

令和6年度	計画	実績
行 事 数	21	25
回 数	445	444
参加者数	4,660	7,891

事業名	実施 日数	参加 目標	参加 人数	参加目標 達成率
おはなしの会まんまるこころ	12	96	291	303%
コミセンはつらつ！健康体操教室	26	1,344	1,529	114%
朝のラジオ体操	359	2,010	1,543	77%
コミセンウォーキング会	7	224	238	106%
きずなサロン	11	176	203	115%
ぬいぐるみおとまりかい	1	6	8	133%
コミセン夏まつり	1	800	1,500	188%
お琴ロビーコンサート	1	32	52	163%
小中学生と大人のための読書会	1	6	10	167%
篠路文化祭	2	800	1,762	220%
卓球交流会	1	38	48	126%
コミセンふれあい乗馬体験	1	35	48	137%
こみせん♡みんなでいっしょに うんどうかい	1	64	63	98%
素晴らしき鉄道模型の世界	1	80	100	125%
ハンドメイドマーケット	1	240	230	96%
子育ておまごサロン	12	48	33	69%
マンドリンアンサンブルアリエッタ マンドリン・ギターコンサート	1	80	106	132%
子どもも大人も みんなでたのしむクリスマス	1	120	160	133%
女性健康麻雀大会	1	32	28	88%
やってみよう！ 図書館たほいや	1	24	22	92%
ピアノロビーコンサート	1	40	66	165%

篠路天然藍染協議会と連携し、以下の藍染体験事業を行った。

今年度初めて三育小学校、星槎さっぽろ教育センター、屯田地区子ども会(こもれび子ども藍染体験)の藍染体験を行った。
今年度も敷地内に畑をおこし藍を育てた。

- ・三育小学校藍染体験7月17日(水)、19日(金)
- ・子ども藍染体験講座(各1回)7月28日(日)、8月3日(土)
- ・こもれび子ども藍染体験8月10日(土)
- ・徳島県人会藍染体験8月17日(土)
- ・藍染体験講座(各1回)8月24日、9月1・7・14日(土)
- ・星槎さっぽろ教育センター藍染体験授業8月30日(金)
- ・フットパス藍染体験 9月21日(土)
- ・藍染ステップアップ講座(全2回)9月23・30日(月)
- ・英藍高校体験授業 9月30日(月)・10月2日(水)

▼はつらつ健康体操は、回数を重ねるごとに人数が増えており、継続することで更に健康増進につながっている。

▼おはなしの会は、地域の有志がスタッフと共に運営し内容及び参加者数の向上、スタッフのスキルアップを図り、楽しんでもらえる内容を企画して参加者増につながっている。

▼きずなサロンの参加者数が安定している。毎回楽しみに来てくれている方が多い。サポーターの方も声かけをして新規参加者も増えている。

▼クリスマス会を開催。子どもから大人まで楽しめる企画で今年もたくさんの方に来ていただき喜んでいただけた。

▼5年ぶりにみんなでいっしょに運動会を開催。1歳から88歳まで63名参加。とても楽しんで頂き、終了直後から継続の声があがっていた。

▼ロビーの藍染展示コーナーは、藍染サークルが交代で作品を展示。歌舞伎展示共々、目的をもって来館する方が増えている。

■さまざまな事業を企画・実施しており、多くの事業で参加目標を達成し、中には目標を大きく上回る事業もあるなど、要求水準を達成していると認められる。
今後、更に参加者数が増えるよう積極的に取り組まれることを期待する。

■藍染体験講座が充実し、サークル化に繋がっている事業が行われているなど、要求水準を達成していると認められる。

▽ 地域の憩いの場づくり施設活用事業(無料)に関する業務

種目	令和5年度		令和6年度	
	回数	参加者数	回数	参加者数
バドミントン	15	127	16	194
バレーボール	18	85	19	180
卓球	39	408	39	574
囲碁将棋	62	615	103	993
自習	64	74	122	233
親子卓球	3	2	4	5
親子ファミリー	3	8	5	7
ロビー常設 囲碁・将棋	0	0	0	0
ロビー常設 きつずコーナー	0	0	0	0
ロビー常設 カードゲーム	0	0	0	0
合計	204	1,319	308	2,186

▼コロナが5類になったことで開催回数を元に戻したこともあり、大幅に利用者が増加した。

▼親子卓球、親子ファミリーは、有料利用が多かったため、少ない開催ではあったが、親子で楽しんでいただけた。

■月に1回以上複数分野において実施している等、要求水準を達成していると認められる。

▽ 図書業務

▼利用状況

【開室日数・貸出数・レファレンス件数等の前年比】

	令和5年度	令和6年度	増減
開室日数	280	279	-1
貸出冊数	50,708	49,147	-1561
利用者数	15,142	15,016	-126
レファレンス件数	167	204	37
利用者案内数	303	381	78

▼前年比では貸出冊数、利用者数ともに減少しているが、図書のほか、新聞や雑誌などの閲覧利用は増加傾向。多世代が利用しやすい工夫をし、地域に根差した図書室を目指したい。

■図書室の利用促進のため、様々な企画を行っているとともに、利用しやすい環境整備に務める等、要求水準を達成していると認められる。

	一般特集	児童特集	YA特集
4月～5月	育ててわくわくガーデニング	読書週間	図書室レターより「本の中の言葉」たち
5月～6月	アイヌ特集	アイヌを知ろう！	新学期、本でホッと一息しませんか？
6月～7月	ゆる～く始めるトレーニング	きょうなにしておそぶ？	涼あり☑
7月～8月	夏の本棚	なつ！	戦争と平和
8月～9月	Autumn	秋がくるよ	読書談議
9月～10月	あ～今日何食べよ	おいしくよむ	おいしい小説
10月～11月	日本文化	ニッポンのこと	絵本は心の処方箋
11月～12月	クリスマスカラー	ふゆのおたのしみ	追悼 谷川俊太郎さんの「ことば」
12月～1月	北海道文学散歩	ふゆもえほんをたのしもう	冬を楽しくすごす

▼月1回、図書スタッフミーティングを実施。日常の業務内容確認や情報共有をし、図書室の環境改善について話し合っている。

▼一般・児童・YA(ヤングアダルト※中高生)を対象に月替わりで特集展示をし、利用しやすい図書室、読書環境を整えている。特集入替は毎月20日前後。

▼直木賞・芥川賞・本屋大賞など受賞情報をはじめ、メディアで話題になったなど、地域・社会の状況、利用者の興味関心に寄り添い、ミニ展示等を都度企画している。

1月～ 2月	歴史に学ぶ	ネコまみれ	未来の私へ
2月～ 3月	卒業！からの	さあ！はるがくるよ！	やってみよう探Qごっこ
3月～ 4月	春、なにはじめよう？	ともだちっていいな	新生活に向けて

▽図書室業務

▼読書会4/29(10名)▼施設見学・百合が原小2年生6/25(96名)7/2(95名)・篠路小2年生10/19(19名)▼小学生司書体験講座8/21・22(2名)▼職業体験受入・岩見沢高等養護学校10/7(1名)・太平中11/21(2名)・上篠路中11/22(2名)▼POPコンテスト6月～9月▼「本探しクイズ」10/27～11/9(65名)▼本の修理講座1/24(6名)▼本の装備講座2/24(9名)▼図書館たほいや3/23(22名)▼図書室レター(隔月発行の図書室のおたより)で新刊や寄贈本・図書室のイベントなどを周知している▼ボランティア活動・本の読み聞かせ(毎月第3土曜)・本の修理(毎月第1・3月曜)

おはなしの会まんまるころころ
毎月第3土曜日 午前10時30分～11時30分

年間合計参加人数 303人

4月	32人
5月	30人
6月	16人
7月	18人

8月	11人
9月	8人
10月	43人
11月	35人

12月	18人
1月	16人
2月	30人
3月	46人

▼小学校施設見学2校
210名

▼職業体験3校5名

▼POPコンテストや本探しクイズ、ぬいぐるみのおとまり会、読書会等イベントを行い、地域の方に喜ばれている。職業体験を機に中学校の図書局と協力して図書館たほいやのイベントを実施、定期的に継続予定。

▼ボランティア活動は役割を持ち、楽しみながら無理なく活動し地域貢献につながっている。

▼おはなしの会
月に1度、読み聞かせボランティアとスタッフで季節や参加者の年齢を鑑みた絵本や紙芝居等の読み聞かせを行っている。参加者が楽しめるようにわらべうたや簡単な工作をするなど工夫している。人形劇や楽器演奏が好評、ボランティアの活躍の場となっている。引き続き、絵本を通して参加者またはボランティア同士のふれあいの場づくりを目指す。

▼例年、年度末に自主事業費で図書を購入・寄贈し、読書環境の充実をもって地域還元としている。選書は地域の声を参考にしている。令和6年度は一般書・児童書計29冊、約3万円分。

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		R5実績	R6計画	R6実績
ホール	件数(件)	928	782	929
	人数(人)	37,055	30,000	42,575
	稼働率(%)	80.0	72.6	86.3
集会室1	件数(件)	697	467	712
	人数(人)	4,552	3,300	4,170
	稼働率(%)	64.7	43.3	66.1
集会室2	件数(件)	589	331	549
	人数(人)	3,375	2,000	2,950
	稼働率(%)	53.4	30.7	51.0
会議室1	件数(件)	596	585	610
	人数(人)	8,666	8,000	10,253
	稼働率(%)	53.6	54.3	56.6
会議室2	件数(件)	751	677	676
	人数(人)	4,645	6,500	5,235
	稼働率(%)	61.3	62.9	62.8
和室1	件数(件)	556	396	567
	人数(人)	3,664	3,000	3,903
	稼働率(%)	50.9	36.8	52.6
和室2	件数(件)	377	195	349
	人数(人)	1,529	1,300	1,779
	稼働率(%)	33.9	18.1	32.1
料理室	件数(件)	220	123	154
	人数(人)	3,050	1,000	1,597
	稼働率(%)	18.8	11.4	14.3
視聴覚室	件数(件)	654	720	676
	人数(人)	3,842	2,000	3,654
	稼働率(%)	59.4	66.9	62.8
藍染室	件数(件)	106	160	142
	人数(人)	712	500	712
	稼働率(%)	8.6	14.9	13.2

▽ 不承認0件、取消し71件、減免7件、還付9件

▽ 利用促進の取組

▼講座からのサークル化を目指して、講座の企画・コーディネートを行っている。

▼窓口では丁寧な説明を心がけ、時間貸し、延長などの利用方法を知ってもらうよう努めている。

▼キャンセル制度について理解してもらい、利用の変更があった場合は、利用者の負担が少なくなるようなアドバイスをしている。

▼“サークル募集ポスターの掲示”を改善し、見やすくなるよう工夫するなど既存のサークル活動の継続やメンバーの増員に協力している。新規サークルを目指す問い合わせにも丁寧に寄り添うよう説明している。

▼全体の稼働率は、令和元年度47.6%
令和2年度31.5%
令和3年度39.9%
令和4年度40.8%
令和5年度48.4%
令和6年度50.03%と、コロナ5類移行に伴い稼働率が伸びてきている。

▼令和6年度は貸室によって増減はあるものの件数、人数ともに前年度並みであった。

▼時間貸し利用が更に増えている。

▼キャンセル制度を丁寧に説明し理解してもらうことにより、利用者の金銭的負担が少ない変更利用が多い状況が続いている。

▼講座は、空き室の多い曜日と時間に開講している。また、サークル化につなげる事で貸室の稼働率向上を目指した。

▼高齢化もあり既存のサークルメンバーの減少が目立つ。増員を目標に対応を考え、講座を開催した。

A	B	C	D
■貸室の平均稼働率は、目標利用率としている50%程度を達成しており、7割の貸室が計画を上回っている。また、利用者に対して適切な案内を行う等、利用促進に資する取組を行っており、要求水準を達成していると認められる。今後も、利用者の増加に資する取組を積極的に行われること、稼働率の低い貸室の利用向上を期待する。			

(6)付随業務	▽ 広報業務	▼センター便り「こみしん」を毎月発行している。篠路茨戸連合町内会と太平・百合が原連合町内会、計72町内会、約1200世帯に回覧している。 ▼冊子「札幌市からのお知らせ」のほか、地域新聞「ふりっぱー」に講座、地域交流事業の案内を掲載している。 ▼ホームページには、講座や地域交流事業のお知らせ、施設活用事業の最新情報を掲載している。 ▼玄関ホールとロビーに掲示板を設置。「こみしん」のカラー拡大版、施設活用カレンダー、講座、地域交流事業、図書室のお知らせを掲示している。 ▼ロビーに、サークル活動のポスターを設置。活動紹介やメンバー募集など、各サークルがポスターを作成したものをラミネートして貼り、見やすくなるよう検討しながら工夫しPRしている。 ▼ウェブアクセシビリティの方針に基づいた対応に取り組んでおり、多くの皆様に「使いやすい」「見やすい」と感じていただけるホームページを目指し、見る人が見たい情報に早くたどり着けるように、見出しの表示、リンクの貼り付け、文字の大きさを工夫している。	▼平成22年7月から、毎月1回「こみしん」を発行している。令和7年3月号で177号となった。 ▼コミセンコンサートの際には、北海道新聞の「さっぽろ10区」へ依頼するなど集客するための工夫をしている。 ▼札幌市のお知らせ冊子に毎月のイベント情報をまとめて掲載、データ放送の配信で幅広い方に情報を見てもらえている。 ▼地域新聞「ふりっぱー」に掲載した講座は申し込みが多い傾向にあるため、掲載希望が多く厳選している。	A B C D ■センター便りの配布やホームページにおいて、利用者の立場に立った情報発信を適切に行っている等、要求水準を達成していると認められる。
	▽ 引継ぎ業務	前回からの継続指定のため、引継ぎ業務なし		
2 自主事業その他				
▽ 自主事業	▼自動販売機(2台設置) 販売手数料収入 290,047円 ▼古紙回収 回収手数料収入 21,370円 ▼フットパスガイドマップ販売 販売手数料 0円 ※販売手数料1冊150円、今年度販売数は0だった ▼上記収入合計 311,417円	▼行事の前には各業者に連絡を入れ、自動販売機の補充を行なうようにしている。 ▼フットパスガイドマップは、出版から年数が経っており販売数が減っている。今年度の売上は0だった。	A B C D ■計画のとおり自主事業を実施し、これに係る経理を区別して適切に管理している。また、市内団体の活用に務めている。	
	▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等	▼第三者委託している業務は、全て市内企業に発注している。 ▼障がい者就労施設「ていねさくら館」によるパンとおかしの販売を定期的に受け入れている。	▼障がい者就労施設のパン販売の日程は館内掲示と「こみしん」、ホームページでお知らせしている。	

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果		A	B	C	D
実施方法	実施期間 1月4日～3月31日 配布部数360枚 回収227枚 回収率63.1%	▼アンケートの結果を元に、より良い運営に生かすよう会議で全員で話し合い、テーマとして改善策を考えながら日々向上に努めている。 ▼今年度は、コロナ5類移行後、来館者が増え、配布枚数も昨年度より増加。回収率も上がった。 ▼80%以上の利用者から「利用したい」との評価をいただいた。 ▼職員は今後も利用者の立場にたった親切・丁寧な対応を心がけ運営していく。 ▼利用者アンケートと共に直に聞く声も大事にして今後の運営に生かしていく。			
結果概要	回答者の内訳 性別 男性56名 女性146名 回答なし26名 年齢 80代以上33名 70代91名 60代41名 50代13名 居住地域 40代17名 30代8名 20代4名 10代14名 篠路97名 太平百合が原34名 拓北あいの里31名 その他北区19名 北区以外38名 利用頻度 週に数回67名 月に数回135名 年に数回15名 ほとんど利用しない2名 交通手段 自動車131名 公共交通機関29名 自転車21名 徒歩53名 その他8名 1.本日はどのような目的で来館されましたか？ 貸室(サークル活動など) 188名 図書室28名 その他11名 2.本日の利用目的以外で当センターを利用したことがありますか？ ある 135名 ない 67名 〈利用詳細〉 貸室(サークル活動など) 54名 一般開放 19名 図書室 72名 きっずコーナー 5名 イベントその他 31名 3.貸室(サークル活動など)を利用された方にお聞きします。また貸室を利用したいと思いますか？ ぜひ利用したい 146名 利用したい 21名 どちらでもない 17名 あまり利用したくない 0名 利用したくない 4名 《評価の理由・ご意見など》 ・部屋がきれいで使用しやすいです ・楽しいから② ・駐車しやすい ・となりの部屋に気をつかう事があります ・案内がていねいでわかりやすい② ・スタッフの皆さんあたたかくお声掛け下さり、気配りして下さるので!! ・予約がとれやすい ・夏・冬の温度調整がむずかしい ・利用しやすい ・駐車場、駐輪場がよく整備されている。きれいで清潔感がある ・利用料が安くてつかいやすい ・楽しみです ・視聴覚室利用していますが又利用したいです ・いつも丁寧な対応をして頂き気持ち良く利用させてもらっています！ ・床が絨毯カーペットで良い ・もう少し近所なら良いのですが仕方ない ・サークル活動でのなごみの場になっている ・自分の趣味をいかせるとともに親ぼくを深められる ・ゆっくり楽しめる ・利用料がリーズナブル ・近くで便利なので利用しやすいです ・よい ・何か利用したい用事があれば(今の所ないので…) ・広さがちょうど良い ・便利だから ・安い ・使いやすいです② ・キレイで通いやすいので ・週1回 ・サークルの利用者様はご近所なので使用しやすい為 ・近くて便利。椅子のお部屋があること ・使いがてがよい				

4.図書室を利用された方にお聞きます。

- ・また当センターの図書室を利用したいと思いますか？
 ぜひ利用したい 95名 利用したい 23名
 どちらでもない 18名
 あまり利用したくない 1名 利用したくない 2名

《評価の理由・ご意見など》

- ・皆さんやさしい
- ・自分に合った本が見つかる②
- ・親切だから②
- ・生徒の子ども達がレッスン終わりに借りたり返したり毎回しています。積極的な読書の機会ありがたいです!!
- ・夜間開いていない
- ・昔い本が多いので、新刊を導入して欲しい
- ・近いので
- ・古い作家が多い。おすすめ本などわかりやすく
- ・種類がない
- ・市内取り寄せが出来て便利
- ・子供がよみたい本がそろっている
- ・ネットで予約できるので便利
- ・心地よい空間と職員の方々が皆さんとても好印象で気に入ります
- ・予約が便利
- ・接客態度が大変良いです
- ・狭い
- ・司書さんが目的の本をすばやく探して紹介してくれるので
- ・新しい本をもう少し…
- ・静かにゆっくりさがしたり読書できる
- ・本数が少ない②
- ・対応が親切。家から近い
- ・いつも利用したいと思っていますが、図書室の存在は嬉しいです
- ・いつも感謝しながら利用させて頂いています
- ・落ちついて、いい空気です
- ・いつも利用しています。お世話になってます
- ・近くて便利
- ・利用出来ない(石狩市)
- ・「暮らしの手帖」を置いてほしいです(以前には置いてあったのですが…)

5.講座を受講されたことがある方にお聞きます

- ・講座は満足していただけましたか？
 満足 …65名
 やや満足 …15名
 どちらでもない …5名
 やや不満 …0名
 不満 …2名
- ・講座は分かりやすかったですか
 大変分かりやすい …62名
 分かりやすい …14名
 どちらでもない …6名
 分かりにくい …0名
 大変わかりにくい …2名

▼札幌市の中でも1番狭い図書室ではあるが、常に棚の整理整頓を心掛け、気軽に本を手にとってもらえるような配置の工夫や目に留まるPOPの作成など創意工夫をしている。

▼講座の満足度が高く、利用者に満足してもらえる講座を開講することができた。

▼館内の数か所にポスターを掲示する他、配布用のミニポスターを作成、気軽に持ち帰れるよう工夫し、たくさんの方に好評を得ている。

- ・講座を何で知りましたか
 広報さっぽろ・データ放送 ……6名
 札幌市からのお知らせ(冊子) ……11名
 回覧板(こみしん) ……31名
 ふりっぱー ……2名
 掲示板・ポスター ……18名
 ホームページ ……4名
 その他 ……8名

みなさまにお聞きます

6.施設の雰囲気やサービスはいかがですか？

- とても良い ……134名
- 良い ……53名
- 普通 ……8名
- 悪い ……2名
- とても悪い ……1名
- 評価など
 - ・皆さん親切
 - ・今日は寒いです
 - ・あかるい
 - ・清潔で備品もきれい
 - ・職員の方が親切②
 - ・何年か前の手作りの大豆、干支の手作りでのサービスは感動しました
 - ・少しよそよそしい
 - ・満足しています
 - ・場所を聞いたからおしえてくれた
 - ・とても良いです！
 - ・スタッフの方の対応が良い

7.職員の言葉遣いや態度はいかがですか？

- とても良い ……142名
- 良い ……41名
- 普通 ……11名
- 悪い ……1名
- とても悪い ……3名
- 評価など…
- ・大変良い
- ・気持ちの良いあいさつをしてくれる
- ・皆さん親切
- ・時間前の退室をせまらないで下さい
- ・親切です
- ・他を良く知りませんがとてもイイと思っています
- ・干支をいただこうと選んでいる時はやさしく声をかけていただきました
- ・ていねいです
- ・親切で丁寧
- ・敬語をもう少し使うとよい

▼大きなイベント時には来館者に講座や行事を知ってもらう手段として、入口付近にチラシコーナーを設置し、来館者への声かけも心がけている。

▼概ね館内等は良いとされているが、利用者からの声もあがっているように施設の老朽化が益々進み備品の劣化も以前より増えている。少しずつではあるが、自主事業による利益還元などで備品を購入している。

▼日頃から笑顔・挨拶を心掛けているが、今まで以上にスタッフ一人一人の意識の向上を目指し、地域の方や利用者の方々との円滑な交流を心がける。

8.館内の清掃状況はいかがですか？

とても良い ……141名
 良い ……37名
 普通 ……14名
 悪い ……1名
 とても悪い ……1名

評価など ・特にトイレの洗面所がきれい!!

- ・清潔
- ・きれいです②
- ・いつもきれい
- ・清潔感がある
- ・とてもきれいで清潔です！
- ・普段すべてを見ている訳ではないのですがきれいだと思います

▼絨毯に関しては昨年同様の声があり、定期清掃時に洗浄方法を変え、よりクリーンになる洗浄を取り入れている。

利用者
からの
意見・要
望とそ
の対応

9.コミュニティセンターのホームページをご覧になったことがありますか

ある ……52名
 ない ……133名

ご意見など……とても良いと思う

- ・必要な情報は見ることができたので、今のところOKです
- ・よいですね
- ・普通②
- ・サークルの幹事です。ホームページ掲載良いですよ
- ・しばらく見ていませんが、コロナの時は利用できるかわかり嬉しかったです
- ・わかりやすい③
- ・サークル等の詳細があるといいです
- ・熱心になっている
- ・各講座はもっとくわしく説明が欲しい
- ・楽しく見えています
- ・文字が大きく見やすいです
- ・時代にそったばえるホームページにするとバズるかもしれません
- ・講座の内容をもっと詳しく記載できたら判断しやすい。貸室の予約状況がわかりにくい
- ・更新が少ない
- ・講座紹介など楽しみです
- ・わかりやすく、写真などもしっかりしている

▼すべての希望を取り入れるのは難しいが、今後もできる限り最善をつくしていく。

10.施設に関するご意見・ご要望など ・職員の態度がすごく良いです ・いつもありがとうございます③ ・今後ともよろしくお願いします ・体育館をみんなが使える様に ・会議室に座布団がほしい ・いつも丁寧なご対応ありがとうございます ・いつもありがとうございます。おかげ様で子ども達も楽しく通ってくれています ・これからも利用させていただきます ・いつも使わせていただきありがとうございます。これからも宜しくお願いします ・使用料金のアップ率に?! ・使用料の値上げ残念ですがしかたないですね…利用者が減らないといいのですが… ・値上げは出来るだけ少なく ・男性諸君へのサークル加入へのPRをより強く広めていただきたいです ・冬寒い時部屋少し暖かくして ・いつもお世話になっております。鏡がもう少しあれば助かります!! ・いつも大変お世話になっております。設備が古くなってきていてテーブルなど調子が悪いものがあるので、点検をお願いします ・いつもお世話になっております。たびたびカメラマンになっていただきありがとうございます!! ・ありがとう ・トイレ中に便器の消毒があると良いと思いました ・老人向けの講座をふやしてほしいです ・毎年干支の置き物を手作りされているのが素敵です。とてもカワイイので家に飾らせていただいています。ありがとうございます ・これからもヨロシクお願いします ・真冬の(厳冬期)部屋暖房に今一つ考慮すべき点あり(事前の運転) ・冬場のお部屋の暖房を整えてほしい ・高齢者が参加しやすい講座、レクレーションをもう少し増やして欲しいです ・別にありません。とっても気持ち良く時間を過ごさせて頂き、ありがとうございます ・冬期間暖房の効きが悪いので寒い時があります ・時々コピー(音楽)をお願いしています。できれば中心のところあわせていただければうれしいです ・これからも地域の施設としていろいろな行事等で楽しませて下さい ・子供向けイベントの頻度をあげてほしいです!! ・ピアノ貸室を設けてほしい ・部屋の鍵が開けづらい箇所がある ・コート掛けがあると便利 ・バッグなど収納できる棚があると便利 ・バドミントン開放で利用しています。また使用できる事をお願いしたいです。 ・ダンスなどのサークルがいっぱいあるのに鏡が少ない。もっと鏡をふやして下さい ・サークルではなくて、体操のように無料で参加できるヨガ等あればいいと思います ・読書が大好きです。今年もよろしく! ・好きな本がいろんなのがあっていいと思った(たのしい) ・もう少し子ども向けのイベントがあると嬉しいです ・ゴミ箱が(部屋に)あると助かります ・洋式トイレのベンザを消毒するのがあれば良いな! ・卓球ネットひもを直して下さいね ・トイレ便座、一年通して暖房入れて下さい	▼利用者からの意見 要望にはできる限り早急に回答し、利用者アンケート集計表をロビーに掲示している。 改善できることは早めの対応を取り入れる。
--	---

4 収支状況

▽ 収支 (千円)				A	B	C	D
項目	R6計画	R6決算	差(決算-計画)	▼収入は利用料収入、自主事業収入ともに計画を下回ったが、光熱費の補填があり計画より164千円のプラスとなった。支出は物価上昇、光熱費の値上げ等もあり計画より224千円上回り、収支は計画より6万円のマイナスとなった。 ■物価の高騰や最低賃金の改定等があり、計画に比べ、支出が増となったものの、積極的利益還元も行っており、収支はプラスマイナスゼロとなったことから、適正に運営されていると認められる。			
収入	40,246	40,410	164				
指定管理業務収入	39,925	40,099	174				
指定管理費	26,925	26,925	0				
利用料金	11,900	11,671	▲ 229				
その他	1,100	1,503	403				
自主事業収入	321	311	▲ 10				
支出	39,926	40,150	224				
指定管理業務支出	39,875	40,099	224				
自主事業支出	51	51	0				
収入-支出	320	260	▲ 60				
自主事業による利益還元	270	260	▲ 10				
利益還元	0	260	260				
法人税等		0	0				
純利益	50	0	▲ 50				
【参考】							
		R6決算	内容				
指定管理業務による利益還元		575	下記のとおり				
▽ 説明							
▼その他収入には、講座・交流事業に係る収入の他、光熱水費高騰対応分558千円が含まれる。 ▼指定管理業務支出は、計画より224千円の増となった ▼指定管理業務による利益還元として574千円分の備品を購入した。 ▼利益還元は、下記の内容に使用した額である。 【自主事業による利益還元】 ＜購入備品＞ ・ワイヤレスマイク2本 ・図書室蔵書 ・「クリスマス会・カラオケ交流会」出演料他 ・椅子20脚 【指定管理業務による利益還元】 ・のぼり4セット購入 ・ホール音響設備修理 ・消火栓ホース取替 ・麻雀卓修理 ・トイレ洗面台水栓取替 ・トイレ排水ストッパー修理 ・和室錠前修理 ・和室机置き場修繕 ・清掃用具室詰まり修繕 ▼収支は計画に対して-50千円となった。							
▽ 安定経営能力の維持				適 不適			
▼労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団は全国に事業所を持つ協同組合の組織で、単独の事業所・現場だけではなく、相互に経営安定を維持できるように連携している。							
▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応				適 不適			
▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。 ▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約を行わなかった。							

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
▼貸室利用状況の変化 今年度も定期的な利用者の他に、家族や友人と一緒に時間貸しを利用する方が増えてきている。藍染室という特殊な部屋がある中、目標利用率50%には及ばなかったが48.1%と、目標に一步近づけたことは大変喜ばしい。 ▼講座・地域交流事業・施設活用事業 講座・交流事業とも事業計画以外に設置目的に沿った多くの事業を実施し、特に市民のニーズに応えた講座等を行い、利用者に好評だった。長い間活動を続けているサークルも高齢化に伴い人数が少しずつ減少している。新サークルの立ち上げ、既存のサークルの継続を目標に今年度も多くの講座を開講した。特に力を入れた藍染事業では、毎年多くの方が藍染に興味を持ち講座に参加してくれている。このほか、講座から新しく立ち上がったサークル、既存のサークルの人数増加など、結果に繋がったことが我々職員の励みとなっている。 夏まつりは予想以上の来場者で館が埋め尽くされ、賑やかなイベントとなった。また、コミセン運動会やクリスマス会も老若男女が一緒に楽しんだ。クリスマス会帰りの際に配布したスタッフ手作りの干支の置物も大変喜ばれた。 ▼地域とのかかわり 篠路コミュニティセンター横「コスモスふれあい畑」を管理しているコスモス会から花の苗をいただき、樹花壇に植えた。また、今年度も引き続き地域のボランティアの方が、毎週花壇の手入れやゴミ拾いなどを積極的に参加した。「おはなしの会まんまるこころ」では職員とボランティアとが協力し、月1回、絵本の読み聞かせのほか人形劇・工作・手遊びなど毎回充実した内容となっており、多くの親子連れの方が楽しみに来館されている。 ▼地域に根ざした活動「しのろ紙袋ランタンまつり」 しのろ紙袋ランタンまつりは篠路コミセンが最初に始めたが、呼びかけを地道に行ってきた結果、篠路茨戸地区連合町内会、篠路茨戸地区社会福祉協議会、篠路まちづくり促進委員会などの協賛で、主催は、しのろ紙袋ランタンまつり実行委員会を組織して地域全体のまつりになり、地域に根ざしたまつりに発展している。	▼藍染事業の拡大、継承 次年度もサークル化に繋がるよう、藍染講座や地域との交流事業を充実させる。夏のイベント「コミセン夏まつり」において初めて藍染体験を行う。また、学校からの体験講座の依頼も増えてきているので、地域団体からの藍染体験の依頼を通して藍染の継承に力を入れていく。 ▼サークルの存続・新規サークル化 サークルの人数が増えないなどの課題が残っている。現サークルの意見を聞くと共に講座開催を多角的に分析し、サークルの存続や新サークル誕生に繋がる方策を考え、次年度も充実した講座を目指す。 ▼地域のニーズをつかむ 篠路茨戸地区の高齢化に伴う地域が抱える問題や貧困問題、子育て環境などがあるが、この地域にある自治会組織と連携し、コミュニティセンターとして果たすべき役割は何か、問題解決の糸口を子ども食堂や交流事業を通して考えていきたい。 ▼職員のスキル、意識向上を図ることが地域に貢献できる組織として重要と捉え、積極的に様々な研修に参加し管理運営に反映させていく。 また、アンケート結果の分析を行い、ミーティングなどで話し合いの場を設け改善すべきところは早急に対応し、多くの方が訪れるよう、より良いコミュニティセンターを目指す。 ▼地域の居場所として 誰もが気軽に訪れることができ、ここに来ることで気持ちが明るくなり笑顔になれるよう、利用者の立場に立った丁寧な対応を継続し、「また明日行こう」と思うコミュニティを目指していく。 ▼SNSを利用した広報活動 施設の利用促進やサービス向上に繋げるため、現在行っているLINEとInstagramをさらに活用し利用者の増加に取り組んでいく。
【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
施設の目的に沿った適切な管理運営が行われている。地域おこしに結びつく取り組み+など、積極的な施設の利用促進に努めており、利用者からの評価も高い水準を維持している。引き続き、円滑な施設運営を行っていただくとともに、利用者のニーズを踏まえながら様々な事業に取り組み、更なる利用促進を図っていくことを期待する。	改善指導・指示を要する事項は特になし。